

“いい川”づくり研修会 in 鹿児島 テーマ：多自然川づくりの技術と推進の方策



西之谷ダム(鹿児島市、新川)

- ・主催：NPO法人全国水環境交流会
- ・後援：国土交通省九州地方整備局、鹿児島県、鹿児島大学
鹿児島県建設業協会、鹿児島県建設コンサルタンツ協会
鹿児島県技術士会、NPO 法人鹿児島技術士の会

近年、全国各地で雨の降り方が局地化・激甚化してきており、このような気象の変化を「新たなステージ」と捉えこれによる災害を回避する取組が求められる中、過去に発生した災害やリスクへの防災・減災情報を共有化することにより、自助・共助・公助を基本とした行政・企業・地域住民の防災意識の改革に努めています。一方、平成18年10月に示された「多自然川づくり基本方針」を受け、川づくりの考え方、計画・施工に関する技術等が示されたことから、各地の河川特性を考慮した魅力ある川づくりを進めるための地域研修の要請が高まり、平成24年より各地で研修会が実施されています。

本研修会は、これまで進められてきた多自然川づくりや今後の防災・減災のあり方についても焦点をあて、また、鹿児島での取組や災害対応等も踏まえつつ、更なるスキルアップを図り、情報を共有することを目的として開催します。



【日時・会場】◇日 時：2016年1月29日(金) 10:00～17:00 受付 9:30～

◇会 場：かごしま県民交流センター 東棟 3階 大研修室第2

(鹿児島市山下町 14-50) * JR「鹿児島駅」より徒歩 10分・市電「水族館口電停」より4分

■募集人数・対象

- ・ 100名(先着順) ※定員になり次第しめきります
- ・ 対 象：行政・設計・施工事業者の川づくり担当者、研究者、市民・住民、学生など、川づくりに関心の高い方
- ・ 建設系 CPD(建設コンサルタンツ協会)単位付与プログラム
- ・ 参加費(無料) * 別途、「多自然川づくりポイントブックⅢ」(2,500円) ※申込時に事前販売。当日は持参してください

【主なプログラム(案)】 * 一部予定、敬称略

- 9:30～ ・会場受付
- 10:00 ・開会挨拶 久保田 一(鹿児島県土木部長) ・主旨説明 山道 省三(NPO 法人全国水環境交流会)
- 10:05 ・事例報告(各20分)
- ① 西之谷ダム貯水池内の湿地再生による維持管理 永山 将憲(鹿児島県鹿児島地域振興局)
- ② 奄美の多自然川づくりについて 越迫 由香里(鹿児島県土木部河川課)
- ③ 川内川の防災・減災と川づくりについて 安部 剛(国土交通省九州地方整備局 川内川河川事務所)
- 11:05 ・講座1「洪水の実態把握に向けた基盤技術整備に関する取り組み」(30分)
齋田 倫範(鹿児島大学学術研究院)
- 11:35 ・講座2「リュウキュウアユの保全と川づくり」(30分) 四宮 明彦(元鹿児島大学水産学部)
- 12:05 <昼食・休憩>
- 13:05 ・講座3「全国の多自然川づくりの過去・現在と今後の展望について」(40分)
堂蘭 俊多(国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課)
- 13:45 ・講座4「全国の河川協力団体の取り組みについて」(30分)
福永 和久(国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課)
- 14:15 <休憩>
- 14:30 ・講座5「多自然川づくりの技術演習」(60分) 島谷 幸宏(九州大学大学院工学研究院)
- 15:30 ・全体討論「鹿児島の“いい川”づくりを考える」
・コーディネーター：堂蘭 俊多
・コメントーター：四宮明彦、島谷幸宏、川口芳人(九州地方整備局河川部河川環境課)、
松元勇(鹿児島県河川課)、福永和久
- 16:50 ・閉会・あいさつ 鹿児島県土木部河川課

【お申し込み】 * メールかファクシミリで、下記内容を事務局までお申し込みください。

お名前 ※複数名記入可	※CPD 受講希望者はお名前の前に○印をご記入ください		
ご所属 ※代表者のみ			
連絡先 ※代表者 (上記所属・自宅・その他) ○印をつけてください	〒		
	TEL	FAX	E-MAIL
* 『多自然川づくりポイントブックⅢ』(多自然川づくり研究会編, 2011)の事前申込 2,500円 × ()冊 合計			

【事務局】 NPO 法人全国水環境交流会 ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail : mizukan@mizukan.or.jp

TEL 03-3408-2466 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-20-14 神宮村 301

公益財団法人 河川財団による河川整備基金の助成を受けています。



Our Life, with River
河川整備基金